

# 三重県食の安全・安心の確保に関する 条例案を可決

平成20年6月10日に開催した本会議では、「平成20年度三重県一般会計補正予算(第1号)」ほか11件の議案を追加上程しました。

13日、17日には一般質問があり、9名の議員が質問に立ちました。また、同じく17日には、議員提出議案の「三重県食の安全・安心の確保に関する条例案」を追加上程し可決したほか、3名の議員が議案に関する質疑を行うとともに、議員提出条例に係る検証検討会を設置しました。

また、19日から24日には、各常任委員会および予算決算常任委員会の各分科会を開催し、付託された議案および請願等について、審査・調査を行いました。さらに、27日には予算決算常任委員会を開催し、議案の審査などを行いました。

30日には知事提出議案12件を原案どおり可決したほか、請願5件を採択し、1件を不採択としました。また、公安委員会委員ほか1件の人事関係議案に同意するとともに、意見書案5件を可決し、招集回数が年2回となって初めての定例会を閉会しました。



## 農業政策

大野 秀郎 議員  
(新政みえ/多気郡選出)

### 問

林業の政策は、議員提案により制定した「三重の森林づくり条例」に基づき、基本計画により長期的な森林整備や林業振興などに取り組んでいます。

三重の農業と農地・農家の現状と将来的な見通し、自給率の向上などをふまえた農業政策を長期的、計画的に展開するために、「三重の農業づくり条例」または「三重の農業振興条例」を制定することを提案します。

### 答

20の道府県で条例が制定されています。本県は条例はないものの、「県民しあわせプラン第二次戦略計画」に基づき、着実な農業の振興を図っています。

条例については、先進的な事例を研究し、消費者、生産者、事業者などの意見も聴き、国の動向も見極めるなかで議論を進めていきたいと考えています。



○県民しあわせプラン ほか

## 子どもや女性を取り巻くさまざまな課題への対応

青木 謙順 議員  
(自民・無所属議員団/津市選出)

### 問

子どもや女性を取り巻く環境は大変厳しいものと認識しています。この課題に対応するため、県の機関の総合的、一体的な取り組みはもとより、地域社会の多様な主体による連携、協力が必要と考えています。

今年度4月に「こども局」が設置されましたが、県の内部における連携、そして、市町や関係団体等との連携や支援は、どのように行っているのでしょうか。

### 答

県では、国と県の関係機関、NPO等による連絡会議を設置して情報の共有化を図るとともに、市町が設置する関係者会議に児童相談所などが参加し、連携を図っています。

また、児童を保護する際の援助要請について警察本部と申し合わせを行うなど、随時連携できる体制をとっています。

○進められるか？地方分権改革 ほか



文中の傍線部分については、4ページに用語解説を掲載しております。